

広報

とめ

昔はね、みんなの家でも
こうやって作ったんだよ

「加賀野小5年生 協働教育『しめ縄作り』(12/4)」



JANUARY 2009

1

No.91

主な内容

- ⊕ 新年のあいさつ
- ⊕ 特集「年男・年女が語る新年の抱負」
- ⊕ 市・県民税の取り扱いの一部が変わります
- ⊕ 男女共同参画社会の実現に向けて
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報

春



登米市長
布 施 孝 尚

市民の皆さまとつくり育てる 『協働のまちづくり』を目指して

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、平成21年の輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

日ごろから、市政に対して温かいご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

早いもので、今年も登米市が誕生して5年目を迎えます。

昨年は、北京オリンピックでの日本選手の活躍や、4人の日本人がノーベル賞を受賞するなど明るい話題もありましたが、世界的な金融危機から景気後退が急速に進み、国民生活に大きな影響を与えた年でもありました。

本市でも、水道事故の発生や公用車の無車検運行等、市民の皆さまにご迷惑をお掛けした年でしたが、「消防防災センター」や「登米市斎場」が完成し供用を開始いたしました。

そのほかの取り組みとしては、「登米森林公園」「上羽沢環境保全林」が、県内で初めて森林セラピー基地の認証を受けるとともに、登米市の魅力や特性を生かした景観をつくるため、県内では仙台市に次ぐ景観行政団体に移行しました。

そして、起業を支援するための「ビジネスチャンス支援事業」の創設や、地域共通商品券「とめっこマネー」への支援など、地域経済の活性化を進めてまいりました。

さて、喫緊の行政課題であります地域医療につきましても、研修医制度の改正に伴う医師不足によって大学側も医師の確保が必要と

なり、医師の引き上げを行うようになりまして。その結果、今まで派遣・応援に頼っていた市立病院では医師が減少し、現場の医師は過酷な労働環境となっております。

さらに、診療報酬、薬価の減額改定により医療収入が減収するなど、病院事業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあります。このままでは市立病院の存続自体が危ぶまれることから、今後「病院改革プラン」に基づき、病院の再編と改革に取り組んでまいります。

また、地域医療は、市民の皆さまの協力と理解が無ければ、成果を上げることが難しい問題です。自治体病院の役割を十分に踏まえ、「保健・医療・福祉を連携させた地域医療」を市民の皆さまとともにつくりあげていきたいと思っております。

本年は「三陸縦貫自動車道登米インターチェンジ」が開通します。企業誘致を積極的に進めるとともに、市の農産物や産業、豊かな自然、ロマンあふれる歴史・文化などを全国各地へ向けて発信してまいります。

これからも「市民の皆さまとの協働による登米市の持続的な発展」を目指し、全職員とともに全力を傾注し施策を推進してまいりますので、昨年引き続き皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さまにとりまして、希望に満ちた幸せ多い年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

迎

市民の英知を集結し『光り輝く ふるさと登米市』の実現に挑戦！

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

登米市議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

さて、昨年の日本経済はエネルギー原材料価格の高騰やアメリカサブプライムローン問題に端を発した世界的に類をみない金融ショックが要因となり、大幅な景気後退の局面を迎え、金融情勢の安定化とインフレの防止が緊急かつ最大の政治課題となりました。

さらに、マグニチュード7・2、直下型の岩手・宮城内陸地震の発生、食の安全を脅かす中国産冷凍食品中毒事件や三笠フーズによる事故米不正転売事件など、各般にわたる激動の年でもありました。

また、本市の基幹作目の水稲は、登熟期の低温・日照不足などの影響で作況指数98のやや不良、充実不足などによる1等米比率の低下に加え、畜産農家や園芸農家も燃油・肥料・飼料の価格高騰の影響を受け、本市の基幹産業である農業は大きな打撃を被りました。

そんな中で、本市長年の懸案でありました広域4事業にあつては、総合防災拠点施設である消防防災センターの完成、新火葬場の稼働開始、養護老人ホームきたかみ園、汚泥再生共同処理センターの新築工事も順調に推移しており、本年中にはすべてが完成し、供用

を開始する運びであります。

今、登米市が抱える喫緊の行政課題は、市民の安全・安心の源である「医師確保による市立病院の再編」、「地域医療・保健・介護体制の連携整備」であります。

また、顕在化する地域経済の格差拡大に歯止めをかけ、市民生活の安定と登米市の持続的発展を図るための農・商・工業の連携振興が急務であり、積極果敢な地域経済戦略の推進と雇用機会の拡大は、今日最も重要な政策課題であります。

さらには、災害から市民の生命と財産を守る地域防災体制の強化、子育てや介護支援体制の積極的な推進、教育環境の整備、食の安全・安心対策など登米市合併後5年に取り組むべき課題は山積しております。

合併5年目の節目を迎えた本年は、市長・市議会議員共に改選の年に当たります。残された任期を市議会一丸となつてその責務を懸命に果たしていく所存であります。登米市政は、いつときの政治空白も許されません。9万市民の洗礼のもとに、市民と市当局・議会が協働のまちづくりの精神にのっとり、それぞれの役割を果たしていくことが「光り輝くふるさと登米市」の実現に大きく前進するものと確信するものであります。

市民の皆さまのなご一層のご指導・ご鞭撻を切にお願いを申し上げます、年頭のごあいさついたします。



登米市議会議長
庄子喜一



今年は丑年！年男・年女が語る

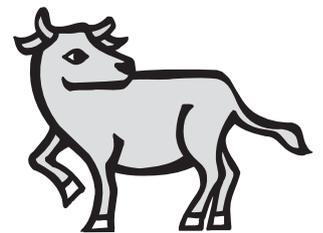
新年の抱負

皆さん、あけましておめでとうございます。

平成21年が始まりました。今年のえとは、登米市ではおなじみの「^{うし}丑」です。丑は十二支の中で2番目に数えられ、肉は大切な食料に、力は労働力にと、社会に密接にかかわることから「粘り強さと誠実さ」を象徴するえたとされています。

また、えとは時刻や方位、角度を表すのにも用いられ、時刻については現代の午後11時から翌1時までを子の刻、以下2時間ごとに、^{うし}丑、^{とら}寅、と続き、怪談などで用いられる「草木も眠る丑三つどき」は、現在の午前2時半ころということです。

今月号では、そんな丑年生まれの「年男・年女」を代表して、市内の9人に新年の抱負を語っていただきました。



昭和
60 ^{ゆう}菅原 優さん
石越町第三区・23歳

地元就職して5年の月日がたち、会社の一員として業務の一部を任せてもらえるようになり、社会の一員になれたと実感しています。

新たなスタートを切るに当たり、今年は、これまで達成できなかったことにチャレンジしたいと思います。その一つが「資格の取得」、次に「自立」、最後に、朝はかなり弱いので「早起き」です。この3つの課題を確実に達成し、仕事面に生かしながら、自分自身が成長できるよう日々努力していきたいと思っています。



平成
9 ^{なつみ}小野 夏実さん
迫町板橋・11歳

わたしには将来の夢が2つあります。一つは保育園の先生、もう一つは歌手です。わたしの通っていた保育園には、歌が上手で優しい先生がいました。「先生のようにになりたい」と思ったのがきっかけで始めたピアノは、今年で7年目になります。もう一つの夢である歌手も、大好きだった保育園のお遊戯会での歌声がとても心に残っているからです。

この夢をかなえられるように、優しく思いやりのある人になれるように努力していきたいと思っています。



平成
9 ^{ひかる}大槻 光くん
登米町下町・11歳

僕は今年、「絶対やり遂げるぞ」という大きな目標があります。

それは、僕が入っているスポーツ少年団の野球が、周りのチームから「強いなあ」と言われるようになることです。なぜなら、僕が入ったばかりのおととしは、1年間ずっと負けてばかりだったからです。去年はやっと勝てるようになりましたが、まだまだ負けた試合の方が多かったため、今年は「勝った試合の方が多いいんだぞ」と胸を張れるような年にしたいです。



昭和
48 たかよし
三上 孝吉さん
中田町駒牽・35歳

今年めでたく人生の折り返し地点と思われる3度目の年男を迎えました。この原稿を書くまで、年齢などあまり気にせず過ごしていましたが、現実には厳しいもので、体力的・精神的に結構衰えを感じています。

今年の目標は、新たな資格の取得です。今、日本経済は大不況という深刻な状況の中にありますが、こんなときこそ自身を成長させようと思いい、資格の取得を決めました。この不況の先に明るい未来があることを信じて頑張りたいと思っています。



昭和
48 りえ
長倉 理恵さん
南方町本北郷・35歳

今年、人生3度目の「年女」を迎えました。丑年生まれらしく、普段は何かにつけてのんびり型のわたしですが、歳月の早さには本当にびっくりしてしまいます。

毎日、市内のお子さんたちと接する仕事をしていて、いつも子どもから笑顔とパワーを分けてもらっています。これがわたしの元気の源です！今年も子どもたちに負けないよう健康に気を付け、また何か新しいことにも挑戦し、楽しく、充実した1年を送りたいと思います。



昭和
60 あや
芳賀 綾さん
豊里町大曲・23歳

小・中・高校を卒業したとき描いていた夢は、まだ、どれもかなえられていませんが、今年は、将来それらの夢をかなえるために必要となる、資格の取得を目指したいと思っています。

資格の取得は、この先自分が選ぶ道のために必要なことではありますが、何より自分のよき理解者で、いつも心配してくれる母のためにも、安心させることができる娘になり親孝行ができるよう、頑張りたいと思っています。



昭和
12 りょうこ
伊藤 良子さん
津山町横山10区・71歳

現在、わたしは会社勤めの傍ら農業の楽しみの一つとして野菜作りをしています。また、新鮮で安全・安心な野菜をお届けしようと野菜産直組合に加入し、40人の皆さんと楽しみながら頑張っています。

いつも思うのは、健康であればこそ何事にも挑戦できるのではないかとことです。これからも自分自身の健康が何よりの宝であることを実感しながら、夢を持ち続け、暮らしの中で思いやりのある温かい家庭を守っていきたくと思っています。



昭和
24 きよし
及川 清さん
東和町米谷第7区・59歳

今年、還暦という人生の大きな節目を迎え思うのは、今日まで頑張ってきたのも、家族のきずなと多くの仲間たちの指導・協力のおかげと思っています。

9年前に始めたそば屋も、一つの出会いがきっかけでした。今年も多くの人たちとの出会いを大切にしたいと思っています。そして、安全で安心なおいしい米と100%地元産のそばを生産し、お客さまに喜んでいただけるよう、今年も健康で頑張りたいと思います。



昭和
36 りょうこ
鹿野 昭子さん
米山町野手谷地・47歳

今年の抱負は、農業者として収穫物に感謝をし、地域の仲間とともに人の輪を広げ、互いに支え合う農業を目指したいと思っています。そしてみんなと協力し、食卓や地域に安全・安心な農産物を届けたいと思います。

娘に安全な物を食べさせたいとの思いから、自家産大豆での納豆加工を継続してきました。今は、豆乳で練った米粉パンも作っています。米粉も自家製で作っていますが、気軽に米粉を製粉できるようにすることが今後の課題です。

市・県民税、 申告の取り扱 いが一部 変わります

寄附金控除は市・県民税
所得割額から控除されます

これまで寄附金控除は、生命保険料控除や扶養控除などと同様、所得額から控除されていきました。しかし、21年度以降は、市・県民税所得割税額から控除する税額控除方式に変わります（所得税の寄附金控除は、これまでと同様所得控除方式です）。

◎控除対象となる寄附金額
寄附した金額のうち、5千円を超えた部分
（前年の合計所得金額の30割を限度）

◎税額控除額
控除対象寄附金額の市6割、県4割相当額
（算出された所得割額を限度）

◎控除対象寄附先
① 都道府県、市区町村
※ 都道府県、市区町村に対する寄附には、特例が設け

税制改正により、21年度から市・県民税の寄附金控除が次のとおり変わります。また、市・県民税、国民健康保険税、介護保険料の申告で、一部制度や取り扱いが変わりましたのでお知らせします。

② 日本赤十字社、社会福祉法第113条第2項に規定する共同募金会（日本赤十字社、共同募金会とも、申告年の1月1日現在、県内に事務所の住所を置くものに限ります）
※ 日本赤十字社、共同募金会に寄附した場合、「寄附金税額控除」に別段の定めがあります。詳しくは税務課までお問い合わせください。

③ 市・県が条例で定める法人

事業用償却資産の 償却方法が変わります

平成19年3月31日以前に取得した事業用償却資産は、残存価格を5年間で1円まで均等償却できるようにいたしました。すでに耐用年数が過ぎていても、事業用として使用しているものは、減価償却費として計上できます（図1）。

【図1】均等償却のイメージ

計算例：平成10年に200万円で取得した田植え機
（平成14年に耐用年数経過。現在残存価格10万円）

申告年度	20年分	21年分	22年分	23年分	24年分
減価償却費	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	19,999円
残存価格	80,000円	60,000円	40,000円	20,000円	1円

※平成24年分の申告まで、減価償却費が計上できます。この期間中に売ったり、廃棄した場合は、その月までの償却となります。

申告する際は、当時の取得価格や取得年月が分かる書類（償却資産申告書や領収書、契約書など）をお持ちください。

畜産収支事前記帳 相談会を実施します

白色申告の畜産農家（個人事業主）が対象です。
畜産分の申告は非常に時間がかかりますので、必ず記帳相談会で済ませてください。

【必要書類】

- ① 畜産に係る収支内訳書（平成20年分）
- ② 減価償却費計算書
- ③ 肉用牛の棚卸表

※②、③は平成19・20年分
④ 肉用牛の売り上げと経費が分かる書類
（農協発行の出荷実績一覧書、各経費の領収書など）

⑤ 筆記用具
【問い合わせ】
総務部税務課市民税係
☎0220(22)2163

【畜産収支事前記帳相談会日程】

会場	日程	受付時間
石越総合支所	1月21日(木)・22日(金)	午前8時30分～11時
南方庁舎		
豊里総合支所		
東和総合支所	1月23日(金)・26日(月)	午後1時～3時30分
米山総合支所		
津山老人福祉センター	1月27日(木)・28日(金)	午後1時～3時30分
中田庁舎		
登米庁舎		
迫公民館	1月29日(土)・30日(日)	

固定資産税償却資産 申告書の提出について



平成21年度の償却資産の申告時期が近づいてきました。事業で使われる償却資産を所有している個人、事業所の皆さんは、賦課期日（平成21年1月1日）現在の償却資産を、2月2日までに申告してください。

課税の対象となる償却資産は、土地および家屋以外の事業で使用される資産（構築物、機械および装置、車両および運搬具、工具・器具および備品など）です。早めの申告をお願いします。

【問い合わせ】

総務部税務課 固定資産税係
☎0220(22)2163
各総合支所地域生活課

移動市長室
「どこでも市長室」

皆さんの活動の場に 市長が訪問しています

市では、団体が活動している現場へ市長が直接出向いて、活動現場の視察や意見交換などを行う「移動市長室」を実施しています。

【第5回 小学校の学校統合と児童の健全育成】

現在、市で計画的に進めている学校統合について意見交換するため、去年4月に鱒淵小学校と統合した米川小学校で10月16日、第5回移動市長室が開催され、PTA関係者などの役員、11人が参加しました。

初めに、学習発表会に向けての劇や合唱などの練習を学年ごとに参観しました。



学習発表会の練習を参観する布施市長

その後、児童会室に移動し

意見交換が行われました。会場では意見交換に先立ち、6年生の岩淵笙子さん（鱒淵小出身）が「統合してよかったこと」と題した作文を朗読しました。その後、学校統合についての意見交換が行われ、

参加者からは「一部の通学路では、道路幅が狭く未舗装なので、早急に舗装や歩道の工事をしてほしい」「統合については両校の交流学習や交流体験などの効果もあり、子どもたちはすぐに仲良しになった」など多くの意見や要望が出されました。

【第6回 登米市の観光と物産の振興】

市の魅力ある観光と物産の振興をテーマに11月18日、市役所登米庁舎で第6回移動市長室が行われ、市内の農業生産法人（株）オジマスカイサービスの代表者や市観光物産協会の関係者など12人が参加し、意見交換が行われました。

初めに、地元産の新鮮な野菜を仙台方面で直営販売して



キャベツ栽培の現場を視察

いる（株）オジマスカイサービスの野菜栽培の畑を視察し、社長（株）の山内さんに生産から販売までの説明を受けました。

その後、登米庁舎で物産振興についての課題などについて出席者と意見交換し、「小規模農家の農産物を収集して直販するために、運搬手段を確立したい」「市内の観光情報をより多くの人に知ってもらうため、インターネットや携帯サイトを使ってPRしたい」などの意見が交わされました。

【問い合わせ】

総務部市長公室

☎0220(22)2090

農業委員会が「農家の声」を市長に建議

日ごろの農家相談などで、農業委員に寄せられている農業振興上の課題・問題点についての意見を集約した「平成21年度登米市農業施策に関する建議書」を市役所迫庁舎において11月18日、農業委員会を代表して秋山委員会長が市長に提出しました。

この建議書の提出を受け、市では関係機関などと課題解決に向けて協議・検討することとしています。

【問い合わせ】 農業委員会農地管理課 ☎0220(34)2317



建議書を市長に提出する秋山会長

■【市長への建議内容】（抜粋）

- | | |
|---|--|
| <p>① 食の安全関係
一連の事故米、産地偽装など、食品の安全・安心に対する国の流通管理や検査体制の強化などについて</p> <p>② 地産地消の推進
学校給食への市内農産物使用率の向上や、福祉施設などへの利用促進について</p> <p>③ 優良農地の確保および有効利用
農業振興地域整備計画の精査、耕作放棄地の復元経</p> | <p>費や条件不利地対策などについて</p> <p>④ 担い手の確保および育成
集落営農組織などへの支援、後継者の未婚者解消などについて</p> <p>⑤ 農地税制
譲渡所得税の100万円控除復活要望や、経営移譲時の節税研修などについて</p> <p>⑥ 中山間地域の振興
中山間地域に対する農業経営支援について</p> |
|---|--|

分かち合う仕事も家庭も喜びも

わたしたちを取り巻く社会情勢は、少子・高齢化や景気の低迷、価値観の多様ななど目まぐるしく変化しており、これらの変化はわたしたちの生活にさまざまな影響をもたらしています。

今月号では、一人一人の生活を守りながら、男性と女性が共に協力し、活力あるまちの実現を目指す、「男女共同参画社会」の必要性と現状を紹介します。

現在の社会では、男性も女性も、それぞれが持っている個性や能力を十分に生かし、意欲に応じてあらゆる分野で活躍することが求められています。

このような社会の実現のためには、男性も女性も働き方などを見直し、仕事場や家庭地域などで、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」を取ることが重要となっています。

本来、仕事は、わたしたちの暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものです。一方、家事や育児、趣味、友達との付き合いなども、暮らしに欠かすことができないものです。生きがいや喜びに満たされ、良い人生を送るためには、その両方を充実させることが

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

重要です。しかし、現実の社会には、安定した仕事に就けず、経済的な自立ができない仕事に追われ、心身の疲労から健康を害しかねない

仕事と子育てや親の介護との両立に悩むなど、仕事と暮らしとの間で悩みを抱える人が多く見られます。このことは、働くことの将来への不安や、豊かさを実感できないという新たな問題も引き起こしており、社会の活力の低下や少子化、人口減少という現象にまでつながっていると言えます。

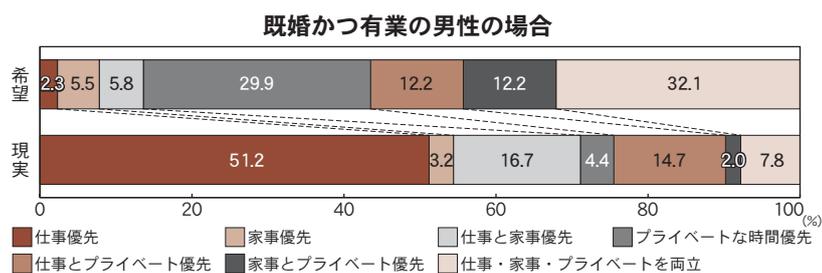
一方、仕事や生活への希望は多様化しています。例えば、「子育てしながら仕事をした」、「親を介護しながら仕事をしたい」、「ボランティアや趣味に使う時間を確保しながら仕事したい」など、人生のそれぞれの段階や事情によってさまざまです（図1）。

働く一人一人が、仕事も生活も充実した人生を送るための大切な方法、それが「仕事と生活の調和」だといえます。

※内閣府に「仕事と生活の調和」を推進する各種事業を行うことになっています。

「カエル！ ジャパン」キャンペーンがスタート

【図1】ワーク・ライフ・バランスの希望と現実（H18調査）



【資料】内閣府「男女共同参画局パンフレット」

和推進室」が設置されています。詳しくはホームページをご覧ください。

登米市の取り組み

市では、平成19年2月に「登米市男女共同参画基本計画」を策定し、この計画に基づき20年3月に「登米市男女共同参画行動計画」を策定しています。

今後は、この基本計画や行動計画を基に「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」を推進する各種事業を行うことになっています。

協働のまちづくり
フォーラム2008

市民と市が共に考え行動する、協働のまちづくりを進めようとして11月16日、中田農村環境改善センターでフォーラムが開催され、宮城大学山田副学長の基調講演や対談、「子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール」の表彰式と発表などが行われました。このフォーラムの内容については、市ホームページ、各総合支所、公民館などで閲覧することができます。

◆未来新聞コンクール

受賞作品一覧

小学生部門

【最優秀賞】

米岡小学校6年1組

【優秀賞】

中津山小学校6年1組

豊かさチーム

【優良賞】

横山小学校5年1組

横山伝統芸能

中学生部門

【優秀賞】

登米中学校1年Aチーム

【優良賞】

登米中学校1年Bチーム

【問い合わせ】

企画部市民活動支援課

0220 (22) 2173

市スポーツ & 入賞情報

(敬称略)

第24回登米市 剣道スポーツ少年団 学年別選手権大会

■開催日 12月7日(日)
 ■会場 登米総合体育館

【小学3年生以下の部男子】
 第1位 及川魁(中田)
 第2位 菅原潤(迫)
 第3位 加藤隼也(迫)
 上野賢人(迫)

【小学3年生以下の部女子】
 第1位 文俊美(南方)
 第2位 芳賀明日花(東和)
 第3位 阿部佳乃(東和)
 佐藤彩理(迫)

【小学4年生の部男子】
 第1位 阿部航大(東和)
 第2位 佐藤太寅(東和)
 第3位 佐藤俊希(中田)
 及川幸翼(中田)

【小学4年生の部女子】
 第1位 五十嵐千乃(迫)
 第2位 大山真由子(迫)
 第3位 菅原千尋(石越)
 千葉るい(石越)

【小学5年生の部男子】
 第1位 鎌田陸(迫)
 第2位 小野寺貴(中田)
 第3位 佐藤優菜(南方)
 佐藤太郎(東和)

【小学5年生の部女子】
 第1位 横山稀理(迫)
 第2位 狩野里美(迫)
 第3位 遠藤千冬(迫)
 文俊姫(南方)

【小学6年生の部男子】
 第1位 熊谷祐汰(中田)
 第2位 関泰作(中田)
 第3位 佐藤慎也(中田)
 阿部巴哉(中田)

【小学6年生の部女子】
 第1位 小野寺美乃(中田)
 第2位 金歩美(中田)
 第3位 岩城亜美(中田)

【中学1年生の部男子】
 第1位 千葉康太郎(迫)
 第2位 大山真央(迫)
 第3位 熊谷尚敏(迫)
 菅原卓俊(迫)

【中学1年生の部女子】
 第1位 八嶋千尋(登米)
 第2位 八島美幸(迫)
 第3位 梁川明日香(登米)
 堺すみれ(迫)

【中学2年生の部男子】
 第1位 横山和樹(迫)
 第2位 佐藤建汰(迫)
 第3位 及川郁弥(中田)
 三浦一真(中田)

【中学2年生の部女子】
 第1位 及川佳代(中田)
 第2位 菅原沙彩(迫)
 第3位 渡部静(米山)
 岩淵由紀(米山)

平成20年度 文化財功労者表彰

■開催日 11月20日(木)
 ■会場 多賀城市 「東北歴史博物館」

【文化財保護功労者表彰】
 秋山英俊(登米)
 阿部昭夫(登米)
 鈴木幸次郎(豊里)
 三浦芳之(迫)

第28回全国中学生人権 作文コンテスト県大会

■開催日 11月28日(金)
 ■会場 仙台市「東北電力 グリーンプラザ」

優秀賞
 「心の壁をなくすために」
 菊地梓(登米中3年)

平成20年度 第54回竹駒産業文化賞

■開催日 11月23日(日)
 ■会場 岩沼市 「竹駒崇敬会館」

【個人・第1部門・農業】
 佐々木光榮(津山)

第9回冬季みやぎ 弓の里A1カップ

■開催日 12月14日(日)
 ■会場 迫体育館

【リカーブ男子総合】
 第1位 山田卓(東和)
 第2位 小野寺公正(東和)

【リカーブ少年男子の部】
 第1位 山田卓(東和)
 第3位 只野巧大(東和)

【リカーブ成年男子の部】
 第1位 小野寺公正(東和)
 第2位 及川万希(東和)

第4回登米市水の里杯 空手道競技大会

■開催日 12月14日(日)
 ■会場 登米総合体育館

【小学校1・2年個人組手】
 第1位 千葉良樹(中田)
 第3位 千葉駿介(米山)

【小学校3・4年男子個人組手】
 第3位 千葉宏樹(中田)

【小学校5・6年男子個人組手】
 第1位 熊谷強磨(迫)
 第2位 織田和真(中田)
 第3位 佐々木彪雅(迫)

【小学校5・6年女子個人組手】
 第2位 菅原彩花(中田)

【中学校男子個人組手】
 第2位 千葉佑樹(中田)
 第3位 工藤開(迫)

【中学校女子個人組手】
 第1位 武川樹吏(南方)

防災 ミニ情報

④のどに物が 詰まったら

お正月はもちを食べる機会が多くなり、それによって毎年のどにもちを詰まらせる事故も多く発生しています。次のようなしぐさをする場合は詰まらせた可能性が高いので、注意が必要です。

※のどを自分の手で押さえ、声を出せない状態

※のどをかきむしったりする
 このような場合は、すぐに119番通報し、応急処置を行いましょう。

◆意識がある場合は横向きに寝かせ、のどを真つすぐに伸ばし背中を強くたたく。
 ◆意識がない場合は、心肺蘇生法を行う。

◎高齢者や幼児にもちを食べさせる際は「食材を小さく切る」「汁を多くする」などの工夫をしましょう。



中学生がまちづくりを考える

市内中学生による「子ども議会」開催

市内の中学生が産業や環境、教育、福祉などの市政課題について市長に質問する「子ども議会」が11月29日、市議会議場で開催されました。

学校から20人が参加し、佐々木俊樹君（津山中3年）が議長、宇田川祐治君（新田中3年）が副議長を務め、議事を進行しました。

この事業は中学生のまちづくりや行政への関心を高め、子どもの視点からの意見・要望を市政に反映してもらおうと、とめ青年会議所（佐藤剛理事長）が主催し、初めて実現したものです。

子どもたちからは「みんなで作る、わがまち登米市」をテーマに「小中一貫教育の利点」や「長沼や伊豆沼などの環境保全対策」、「大型店の進出による地元商店に対する対策」など、市政について多くの質問が出され、布施市長

や佐藤教育長が「9年間の中で勉強を振り返ったり、確認したりできる」「下水道事業への取り組みのほか、増え過ぎたハスの有効活用も始めている」「市内商店街と協力して地域商品券の発行や、経営するための資金援助などをしてい」などと答弁しました。

傍聴席には、中学生議員の発言を聞こうと、学校関係者や保護者など多くの皆さんが傍聴に訪れていました。



登壇し、市政についての質問をする中学生議員



質問に対して答弁する布施市長



子ども議会に参加した中学生の皆さん



2,286人の参加者がそれぞれ健脚を競いました

大勢の参加者が健脚を競う

第23回カップハーフマラソンとよま産業まつり

第23回カップハーフマラソン（同実行委員会主催）が11月23日、登米、中田両町にわたる、みやぎ北上連邦長距離競走路で開催されました。大会には県内外から過去最高の2,286人が出場し、8



登米町名物の油麩が入ったみそ汁が振る舞われました

種目28部門で健脚を競いました。

大会では、布施市長の合図によって公認ハーフの部がスタート。それぞれの部門でも小学生から大人まで、力強い走りで見事な走りを見せつけた。中にはスバイダーマンや甲冑姿、カップパの格好をしたランナーもいて、沿道の観衆を楽しませました。

また、競技後には、主催者からランナーや応援客に登米町名物の油麩が入った温かいみそ汁が振る舞われました。主会場では「とよま産業まつり」も同時に開催。とよま産の牛肉と豚肉の試食や地場産品などの販売コーナーも設けられ、大勢の人でにぎわった一日となりました。



榎原さんの見事な手さばきにびっくり

職人から学ぶ食の大切さ

学童クラブ「お楽しみ食育講座」

食べ物を通して食の大切さを考えようと、中田、宝江、上沼、石森の4つの学童クラブが取り組む「お楽しみ食育講座」が10月から11月までの間、各学童クラブで行われ、地元のスシ店(寿司重)の榎原重勝さんが子どもたちに握り



子どもたちから手作りのプレゼントが贈られました

たてのすしを振る舞いました。講座では、教室内に特設カウンターを設置。榎原さんが、地元産のササニシキを使い、蒸しエビやマグロ、卵、カツパ巻など子どもたちが好きな食材を目の前で次々と握り、子どもたちは手早い職人技に驚きながら、本格的なすしをおいしくいただきました。中にはわさび入りに挑戦し、大人の味を楽しんだ子どももいました。

佐藤聖也くん(石森小3年)

は「どれもとてもおいしかったです。おすしを握るのが早くてびっくりした」榎原さんは「すしを通して日本の食文化や伝統を子どもたちに伝え、地産地消などにも関心を持ってほしい」と話していました。

特色あるはつとが勢ぞろい

第5回全国はつとフェスティバル

登米地方に藩政時代から伝わる「はつと」、郷土料理として親しまれている「はつと」をより多くの人に知ってもらおうと、第5回全国はつとフェスティバル(同実行委員会主催)が12月7日、中江中央公園で開催され、家族連れなど約1万人がはつとを堪能しようとして訪れました。

会場には県内と岩手、福島山梨の3県から33店舗が出展し、地元食材をふんだんに使

用した「油入り汁はつと」や「あずきはつと」「ずんだはつと」などのほか、「海鮮はつと」や「イタリアンはつと」など、各店がそれぞれ工夫を凝らした38種類ものはつとが販売されました。

そのほかにも、吉川団十郎さんの「はつとの唄」に振り付けた新田婦人会による「はつと踊り」や太鼓演奏、バンド演奏、よさこい踊りなどの多彩なステージイベントや

はつと3杯で1回の抽選に参加でき、登米市産米粉などの地場産品が当たるお楽しみ抽選会も行われ、訪れた人たちはお目当てのはつとの味を楽しみました。

飯塚哲朗実行委員長(東和)は「このイベントは今年で5回目を迎えました。登米市の郷土料理であるはつとをさらにPRし、登米市の食文化として定着させていきたい」と話していました。



はつとを食べようと訪れた来場者でにぎわう会場



熱々のはつとで寒さも吹き飛びました



地場産品が当たる抽選コーナーには行列ができました

青少年の健全な育成を願って

南方で「青少年健全育成南方のつどい」

青少年が明るい希望に向かって健やかに成長することを願い、南方公民館を会場に11月29日、「第14回青少年健全育成南方のつどい」が開催されました。この催しは3部構成で、第1部では少年の主張登米地区大会に出場した南方中学校生徒による朗読、第2部では南方町ボランティアサークル「天の川」の活動発表。第3部では表現活動家のノーム芳賀さんを招き、ピエロショーを織り交ぜたお楽しみ講演会が開催されました。会場には多くの市民が訪れ、それぞれの発表や講話を熱心に聞いていました。



▲子ども会行事への取り組みなどを発表する「天の川」の代表者



▲歓迎集会でのゲーム「じゃんけん列車」で交流する両校の児童

米山で国内友好姉妹都市との交流事業 マラソンで友情を深め合う

市と友好姉妹都市の関係にある富山県入善町^{にゅうぜん}を11月15日から17日までの3日間、米山町内の小・中学生などを中心とした合計23人が派遣団員として訪問し、交流事業を行いました。訪問先では、16日に開催された「第16回扇状地マラソン | Nにゅうぜん」に地元選手とともに参加し、全員が完走しました。17日には入善町立桃李^{とうり}小学校を訪問。「登米市歓迎集会」が開催され、互いの町や学校の紹介をした後、全員で「じゃんけん列車」や「合唱」などを行い、短い時間でしたが互いに友好を深めました。

津山で「体育協会設立50周年記念式典」 体育協会設立50年を祝う

設立50周年を迎えた津山地区体育協会（佐々木善市会長）では11月29日、津山林業総合センターを会場に記念式典を開催しました。体育振興の母体として昭和33年8月に設立した協会も、現在では各種スポーツ団体が加盟し、約300人の会員により運営されています。特に、野球協会が主催する北上水系少年野球大会からはプロ野球選手が輩出されるなど、多くの人材育成の実績も上げています。式典では体育活動に貢献してきた協会員などが表彰され、受賞者はこれまでの思い出などを語り合っていました。



▲長年、地区の体育振興に貢献し、表彰を受けた皆さん



▲「安全運転をお願いします」と冬道の安全運転を呼び掛けました

冬 迫で交通安全「ホット安心カイロー大作戦」 の事故防止を運転手にPR

津島神社前交差点で12月16日、「ホット安心カイロー大作戦」が実施されました。佐沼交通安全母の会、佐沼婦人会、交通安全協会佐沼支部などの関係者約20人が参加。この活動は「冬の交通安全街頭キャンペーン」の一環として行われ、路面の凍結などによる交通事故の防止や、年末年始に家庭でも交通マナーなどについて話し合ってもらうことを目的に実施されました。自宅や会社まで無事故で帰ろうという願いをこめてドライバーに使い捨てカイロとチラシを配布し、安全運転を呼び掛けました。

ク 東和でフラワーアレンジ講習会 クリスマス用に花をアレンジ

米谷と錦織地区に住む未就学幼児とその親などを対象に活動しているわいわい広場で12月10日、フラワーアレンジ講習会が開催されました。講習会では北流園芸の佐々木節子さんを講師に招き、9組の親子などが参加。さまざまな花を使い、クリスマスに飾る花飾りを作成しました。参加した皆さんは講師の作品を参考にしながら、赤や緑などの花材をアレンジして生けていました。また、「庭にある草木や花で気軽に生けてみて」と佐々木さんが説明すると、「自宅でも挑戦してみます」と笑顔で話していました。



▲クリスマスに向け自分流にアレンジして作品を作成する参加者



▲炭火鉄板焼きコーナーには多くの家族連れが訪れていました

う 登米で「とよま産業まつり」 まいものにみんなが夢中！

とよま産業まつりが、11月23日に市役所登米庁舎駐車場ならびに登米総合体育館前駐車場で行われました。毎回好評の試食コーナーにはとよま牛、とよまポーク、牛汁などが軒を連ね、数量限定の試食を求めて来場者が長蛇の列を作りました。また、直売コーナーでは、試食のりんごをほお張りながら販売員と談笑する姿も多く見られました。炭火鉄板焼きコーナーは、昼食時間が近づくとつれて購入した肉類と地元産の野菜に舌鼓を打つ家族連れや、かっぱハーフマラソン参加者などでにぎわいを見せました。

素敵な音色で観衆を魅了

中田で「なかだ音楽祭」

第17回なかだ音楽祭（なかだ音楽祭実行委員会、市教育委員会中田事務所主催）が11月23日、中田農村環境改善センターで開催されました。この音楽祭は町域内の音楽愛好者（団体）が一堂に会し発表することによって感動を分かち合うとともに、音楽を通して地域文化の向上を図ることを目的に開催されています。当日は幼稚園児から一般まで17団体が出演し、会場には約870人の観客が集まりました。来場した皆さんは、さまざまな団体による素晴らしい歌や演奏に聞き入っていました。



▲会場には子どもたちの素敵な歌声が響き渡りました



▲よさこいの音楽に合わせて、そろいの法被を着て踊る在京者

ふるさとの味や芸能を楽しむ

東京いしこし会総会・交流会

第15回東京いしこし会総会・交流会が11月29日、東天紅上野店（東京都台東区）を会場に開催され、石越出身の在京者ら約100人が参加しました。総会後の交流会では、いしこし会嬉によるよさこいや、石越民謡同好会の郷土民謡などが披露され、参加者は楽しいひとときを過ごしました。会場内では石越の地酒「澤乃泉」を酌み交わされたり、昔話や近況などを話す姿などがあちらこちらで見られたほか、石越産の食材を使った農産加工品販売コーナーは故郷の味を買い求める人でにぎわいました。

1 豊里で地区駅伝競走大会 本のタスキをつないで

第22回豊里地区駅伝競走大会（豊里地区体育協会・豊里公民館主催）が12月7日に町内コースで開催され、友人や学校の部活動仲間などに地区内外からのオープン参加も含め、11チームが6区間15.7kmで競い合いました。時折小雪が舞う肌寒い天候ではありましたが、競技に参加した選手の皆さんは沿道からの声援を受けてタスキをつなぎ、竹花チームが見事2連覇を達成しました。大会終了後には、豊里婦人会で作った豚汁や青年会によるコーヒーが、走り終えた選手や会場の皆さんに振る舞われました。



▲各チームごとにタスキをつなぎ、優勝目指して力走しました

トピックス **ぶらす**

11/22~23

多彩な作品が勢ぞろい

市内を拠点に活動する劇団、彫刻家、写真家などが一堂に集い作品を展示する「アートフェスティバル登米」が11月22・23日の両日、登米祝祭劇場で開催されました。これは県の青年育成事業「M・Y-Dream (マイドリーム)」登米地区第3期生が企画したもので、彫刻のライトアップや写真の展示など、多くのイベントが行われました。



▲数多くの作品が集まったアートフェスティバル

11/23

伸びのある声で唄の競演

古くから歌い継がれ、婚礼の席に欠かせない「長持唄」の全国1位を競う「第8回みやぎ長持唄全国大会」(同実行委員会主催)が11月23日、南方公民館で開催されました。大会には県内をはじめ、栃木や神奈川、広島県などから約100人が参加。それぞれが自慢の伸びのある歌声や節回しを披露し、訪れた観客からは盛大な拍手が送られていました。



▲全国各地から集まった参加者が自慢の歌声を披露

11/29

レクダンスの輪で輝きを

今年で9回目を迎えるレクダンス・サークル交流会(同実行委員会主催)が11月29日、中田総合体育館で開催され、市内で活動している16サークルの関係者など、40歳から80歳までの市民約370人が参加しました。交流会では参加者全員で5曲を踊った後、7つのグループに分かれ、演歌や歌謡曲などの音楽に合わせてダンスを披露しました。



▲音楽に合わせて息の合ったダンスを踊る参加者

12/14

文化・スポーツクラブはさまが設立

地域住民の皆さんに気軽に運動に親しむ機会を提供し、生涯スポーツの振興と健康づくりを目的に「文化・スポーツクラブはさま」の設立総会が12月14日、迫体育館で開催され、初代会長に佐藤砂登史さん(迫)が選出されました。総会では、アトラクションとして森風輝龍太鼓が披露され、新田婦人会からの温かい「はっと」は大人気でした。



▲設立までの経緯などについての話をする佐藤会長



市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.45

看護で元気になる手助けをしたい

学校では生徒会の書記を務め、会議や総会などの議事の記録や会長のサポートなどをしていく瑛里さん。部活動では、昨年6月まで剣道部の大将として活躍していました。

そんな瑛里さんの将来の夢は、看護師になること。小さいころから、人を喜ばせたり、困っている人のお世話をするのが好きな瑛里さんは、テレビなどで病気やけががで苦しんでいる人を見て「看護によって元気になる手助けができれば」と考え、看護師になろうと思ったそうです。



千葉 瑛里さん (石越中3年)
(石越町駅前・博行さん方)

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報広聴係まで情報をお寄せください。

○総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511
登米市迫町佐佐字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeniyaj.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

文芸

俳句・川柳

俳句

作品募集! ●2月号は短歌です。住所、氏名、電話番号を記入し、1月13日までご応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

- | | |
|--|---|
| 餡袋引きずり来るや七五三
三日月を掲げて宵の明星冴ゆる
枯山に抱かるる巖も日差し浴ぶ
不安の世初雪一色包み込む
手渡しの白菜赤児抱く心地
白菜を漬けて夕べの星数ふ
初雪や閉店セールの幟なびく
窓開けて今朝置く霜の万華鏡
露の花一輪かかげ人を恋ふ
俳聖の一筋の道草紅葉
嫁ぎ来て五十余年の夕月夜
秋風にそよぐ一草名無し草 | 小野寺 智子 (迫)
小野寺 和彦 (東和)
小平 華子 (東和)
菊地 完二 (中田)
五十嵐 進太夫 (中田)
山内 雅子 (中田)
小野寺 郁夫 (中田)
大泉 けい子 (中田)
今野 ひろ子 (豊里)
須藤 桂子 (津山)
佐藤 喜美子 (津山)
山田 直信 (津山) |
| 川柳
年だけはとつたが癖の実力派
雪室で冬眠の熊寝違える | 千葉 青柳 (迫)
及川 一男 (中田) |



西條 杏星くん
(豊里町西二ツ屋)
平成17年12月25日生まれ
(3歳)
智也さんの次男

外で自転車に乗ったり、ショベルカーやダンプなど、働く車のおもちゃで遊んだりするのが好きな杏星くん。「仮面ライダーキバ」がお気に入り、よくお兄ちゃんとヒーローごっこをします。



阿部 真歩ちゃん
(米山町清水)
平成19年11月15日生まれ
(1歳)
寿明さんの長女

おばあさんと一緒に散歩に行き、動物を見るのが大好きな真歩ちゃん。テレビでは、おかあさんといっしょの「わんわん」がお気に入りです。食べ物ではチーズが大好きな真歩ちゃんです。

新刊紹介 = 迫図書館 = ☎0220 (22) 9820

■大人向け



光

三浦しをん／著

20年前の過去を封印して暮らす信之。日常に潜む悪を描いた長編小説。



ファミリーポートレイト

桜庭 一樹／著

著者直木賞受賞後初の長編。家族をテーマにした小説の集大成です。



もちもち米粉の体イキイキ! レシピ

今別府 靖子／著

米粉の料理を楽しんでみませんか? 和食からお菓子までレシピ満載です。

■子ども向け



まじょ子とピンクのおばけひめ

中谷 彰宏／著

またまた魔女のまじょ子が大活躍! まじょ子と大冒険に出発しましょう。



アンパンマンとブックマン

やなせ たかし／著

ブックマンに吸い込まれたアンパンマン。そこには楽しいお話がいっぱいです。



とうさんのあしのうえて

いもとようこ／著

ペンギンのお父さんは大切に卵を守ります。寒くても命をかけて守ります。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの若い衆

No.45



千葉 和浩さん (24歳)

ちば かずひろ
米山町千貴・おとめ座

畜産の経験を積んで知識を養い
飼育頭数を増やしていきたい

★身長と血液型 180センチ
★現在 昨年の8月から登米の(有)千葉仁畜産に勤め、肉牛を育てています。会社には約600頭の牛がいるため、仕事は大変ですが、病気などが発生しないように牛の健康

状態の管理に努めています。
★自分の性格 友人からは温厚で我慢強いと言われますが、短気なところもあります。
★休日 市内に買い物に出掛けたり、日本史が好きなので、戦国時代などの歴史の本を読んだりしています。
★趣味は ドライブが好きなので、紅葉を見に行ったり、釣りをしに海に行ったりします。釣りでは、牡鹿や女川方面によく行っています。
★理想の女性像 料理が上手で明るく家庭的な人。
★今やってみたいこと 沖縄へ旅行に行ってみたいと思っています。また、現在自宅で約30頭の肉牛を飼育しているので、経験を積んで将来は50頭程度まで飼育数を増やしたいと思っています。

わが家のアイドル



千葉 仁人くん

(南方町沼崎)
平成18年9月5日生まれ
(2歳)
淳悦さんの長男

お父さんにしてもらおう肩ぐるまが大好きな仁人くん。キャラクターでは「ゴーオンジャー」と「レスキューフォース」がお気に入り、テレビの放送は欠かさずに見ている仁人くんです。



白濱 梨愛ちゃん

(迫町大網東)
平成18年8月15日生まれ
(2歳)
功さんの長女

歌と踊りが大好きな梨愛ちゃん。中でも「大きな栗の木の下で」と「どんぐりころころ」が得意で、歌に合わせて上手にダンスをします。食べ物ではハンバーグが大好物の梨愛ちゃんです。

一人で悩まずに相談を

1月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがあっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
迫	29日(木)	迫保健センター	医師	☎ 0220 (22) 5554
登米	16日(金)	登米総合支所	カウンセラー	☎ 0220 (52) 5054
東和	13日(火)	東和地域福祉センター	医師	☎ 0220 (53) 4112
中田	23日(金)	中田保健福祉会館	カウンセラー	☎ 0220 (34) 2311
豊里	9日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米山	22日(木)	米山総合支所	家族相談士	☎ 0220 (55) 2112
石越	8日(木)	石越総合支所	医師	☎ 0228 (34) 2112
南方	8日(木)	南方保健センター	家族相談士	☎ 0220 (58) 2113

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

母子健康手帳の交付 と 妊産婦相談

毎週月曜日
8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。

上記以外においての際は、事前にご連絡ください。

また、妊産婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も、随時受け付けています。



障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 1月27日(火)

【場所・時間】

- ▶ 豊里総合支所：午前9時30分～正午
- ▶ 県東部保健福祉事務所 登米地域事務所：午後1時30分～3時

【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課市民福祉係へお申し込みください。

【問い合わせ】

- ▶ 福祉事務所生活福祉課 障害福祉係
☎ 0220 (58) 5552
- ▶ 各総合支所市民福祉課 市民福祉係



大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください



1/15(木)	豊里多目的研修センター	15:00~16:00	全血
22(木)	迫 リ コ ー 棟	10:15~12:00	全血
	国立療養所 東北新生園	14:00~16:00	
2/4(水)	恵泉会 若草園	10:30~11:10	全血
	東京発條棟 宮城工場	12:40~15:00	
	東和総合支所	16:00~17:00	
6(金)	みやぎ生協 加賀野店	16:00~17:00	全血

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

1月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)			歯科休日当番医		
1/4(日)	市立豊里病院	豊里町	☎ 0225 (76) 2023	市立豊里病院	豊里町	☎ 0225 (76) 2023
11(日)	八嶋中央診療所	石越町	☎ 0228 (34) 2013	さとう歯科医院	迫町	☎ 0220 (22) 8133
12(水)	上杉皮膚科医院	迫町	☎ 0220 (21) 1380	登米中田佐藤歯科クリニック	中田町	☎ 0220 (34) 4888
18(日)	佐藤内科医院	迫町	☎ 0220 (22) 2160	かがの歯科医院	中田町	☎ 0220 (35) 2552
25(日)	八木小児科医院	迫町	☎ 0220 (22) 2566	まつお歯科医院	迫町	☎ 0220 (28) 2311
2/1(日)	市立登米診療所	登米町	☎ 0220 (52) 2175	市立登米診療所	登米町	☎ 0220 (52) 2175
○診療時間 9:00~17:00			○診療時間 9:00~17:00			
○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)			【問い合わせ】 ※月曜～金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116			

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。



菅原 茉倫ちゃん
(南方町北本郷・賢さん)



佐藤 陽向くん
(米山町森腰・保さん)



高橋 駿太朗くん
(米山町相ノ山・賢一郎さん)



渡邊 恋ちゃん
(米山町瀬ヶ崎・信彦さん)



鈴木 里菜ちゃん
(迫町永田・学さん)



佐藤 碧依ちゃん
(石越町第十区・弥生さん)



大澤 滯くん
(中田町籠壇・学さん)



千葉 萌衣ちゃん
(中田町長谷・祐弥さん)



小林 凜衣ちゃん
(中田町浅水新田・敏明さん)



白幡 夏生ちゃん
(迫町光ヶ丘東・秀人さん)



佐藤 柚菜ちゃん
(迫町光ヶ丘東・哲也さん)



尾形 ここあちゃん
(迫町江合・真さん)



伊藤 優那ちゃん
(迫町江合・真人さん)



工藤 瑞生くん
(迫町萩洗・康哉さん)

12月10日までの3歳児健診(3歳6カ月~7カ月児)でむし歯がなかった子は、市内5地区で31人中14人でした

※()内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

市ホームページに「AED設置施設マップ」を掲載しました

市では、市内のAED(自動体外式除細動器)設置施設状況を市民皆さんに知ってもらい、いざというときには利用してもらうことで、救急救命率の向上につなげようと『登米市AED設置施設マップ』を市ホームページに掲載しました。マップには、AEDを設置している市内公共施設と民間企業などを掲載しています。救急救命事態に備えた対応などの確認にご活用ください。また、掲載に協力していただける企業、団体などがあれば、随時マップに掲載しますので、市民生活部健康推進課まで連絡をお願いします。

【連絡方法】 電話、電子メール、ファクシミリ、郵送

【連絡内容】 設置施設の名称、施設のAED設置場所、住所、電話番号、周辺地域での利用可能時間

【連絡先・問い合わせ】

市民生活部健康推進課 健康推進係
〒987-0401 登米市南方町新高石浦130番地
☎ 0220 (58) 2116 FAX 0220 (58) 3345
✉ kenkosuisin@city.tome.miyagi.jp



はたちの献血キャンペーン実施中

1月1日から2月28日までの2カ月間「はたちの献血キャンペーン」を実施します。「はたち」の記念に献血にチャレンジしてみませんか。

冬季は、特に血液が不足しています。「献血は身近にできるボランティア」です。ご理解とご協力をお願いします。

また、輸血の安全性を高めるため、400ml献血へのご協力をお願いします。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

錦織保育園 臨時職員募集

平成21年4月から22年3月まで採用予定の臨時職員を募集します。

【職種】 保育士

【募集人員】 若干名

【受験資格】 平成21年3月卒業見込みの人で、保育士と幼稚園教諭の両方の資格を持っている人

【募集期限】 1月28日(水)

【申込方法】 履歴書を持参または郵送してください。

【試験日時】

1月31日(土) 午前10時～

【試験内容】

作文、実技(ピアノ)、面接

【申し込み・問い合わせ】

錦織保育園(担当=沼倉)

〒987-0903

登米市東和町錦織字雷神山22-22

☎ 0220(44) 3666



1月の パソコン無料相談室

◆パソコン教室

ワードでカレンダー、エクセルで家族の予定表を作ってみませんか。

①ワード

【日時】

1月13日(火) 午前10時～正午

1月16日(金) 午後7時～9時

②エクセル

【日時】

1月20日(火) 午前10時～正午

1月23日(金) 午後7時～9時

①・②共通事項

【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日

◆無料相談室

パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。パソコンの持ち込みが可能な人は、持参してください。

【日時】 1月25日(日)

午前10時～正午

【場所】 米山公民館

【申込期限】 5日前まで

◆出前コース

都合の良い時間に合わせて、あなたの自宅にパソコンを持参して相談に応じます。

【料金】 1コース5,000円(4時間)

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220(21) 5262



登米祝祭劇場 1月のイベント情報

◆えほん・おもちゃであそぼう!!
ふれあいひろば

【日時】 1月17日(土) 午前10時～

【場所】 小ホール

【入場料】 一家族300円

【問い合わせ】

NPO法人すくすく保育研究所

☎ 090(2999) 8253

※大ホールは、1階客席の大改修など工事のため、1月31日(土)まで使用を中止しています。

宮城県道路交通規則が改正されます

(平成21年2月1日施行予定)

①自転車運転中の携帯電話使用などの禁止(違反した場合:5万円以下の罰金)
▶視野を妨げたり、安定を失う恐れのある方法での自転車の運転を禁止します。

(例) 携帯電話の通話および操作、傘さし運転、荷物を持つもしくはハンドルに掛ける

②周囲の音が十分聞こえないような状態での車両などの運転禁止

(違反した場合:5万円以下の罰金)

▶緊急自動車のサイレンや自動車の警音器などの、安全な運転に必要な交通に関する音・声が聞こえない状態での自動車・自転車の運転を禁止します。

(例) 自動車:高音量でカーステレオ、カーラジオの使用
自転車:ヘッドホン、イヤホンの使用

③聴覚障害者標識表示車両への幅寄せ・割り込みなどの禁止

(違反した場合:5万円以下の罰金)

▶聴覚障害者標識を表示している車両に対する幅寄せ・割り込みなどの行為を禁止します。

【問い合わせ】

▶佐沼警察署 ☎ 0220(22) 2121

▶登米警察署 ☎ 0220(52) 2121



改正石綿救済法について

社会問題として大きく取り上げられている石綿による健康被害については、平成18年3月27日に「石綿による健康被害の救済に関する法律(石綿救済法)」が施行されました。

今回、特別遺族給付金の請求期限を3年延長することなどを内容とする改正石綿救済法が成立し、平成20年12月1日から施行されました。

【改正石綿救済法の内容】

- ①特別遺族給付金の請求期限が、石綿救済法の施行の日から6年を経過したとき(平成24年3月27日)までに延長されました。
- ②特別遺族給付金の支給対象が、石綿救済法の施行の日の前日(平成18年3月26日)までに死亡した労働者などの遺族であって、労働災害補償保険法の規定による遺族補償給付を受ける権利が時効により消滅した人に拡大されました。

【問い合わせ】

- ▶宮城労働局労働基準部

労災補償課

☎ 022 (299) 8843

▶各労働基準監督署

裁判所からのお知らせ

1月の広報テーマは「裁判員制度施行元年を迎えて～裁判員の役割について～」および「家庭裁判所創設60周年を迎えて～事件の現状と家庭裁判所の取り組み～」です。

詳しくは、最高裁ホームページをご覧ください。

【URL】 <http://www.courts.go.jp/>

【問い合わせ】

- ▶仙台地方裁判所事務局総務課
☎ 022 (222) 6111 内線3015
- ▶仙台家庭裁判所事務局総務課
☎ 022 (222) 4165 内線4613

裁判員の役割

- ①法廷での審理に立ち会うこと
- ②評議、評決を行うこと
- ③判決の宣告に立ち会うこと

NHK学園 平成21年度 入学生・受講者募集

まずは、無料の案内書・願書をご請求ください。

①高等学校普通科＝NHKの放送を利用して3年で高校卒業資格取得

【募集対象】 中学校を卒業した人または3月に卒業見込みの人、高等学校卒業生など

【募集期間】 2月1日(日)～4月20日(月) 必着

②生涯学習通信講座＝趣味・教養から語学・資格まで全200コース以上
※主な講座＝俳句、短歌、川柳、書道、写経、絵手紙、写真、漢方薬膳、ハーブ、ハングル、セルフカウンセリングなど

【募集対象】 一般(年齢不問)

【募集期間】 通年受け付け

①・②共通事項

【案内書・願書申込先、問い合わせ】

- ▶NHK学園
☎ 042 (572) 3151
- ▶案内書請求フリーダイヤル
☎ 0120 (06) 8881

1月10日は110番の日

「緊急時 あなたを守る 110番」

「相談は 安心ダイヤル #9110」

緊急でない相談事を110番すると、緊急の事件や事故への対応が遅れることになってしまいます。警察への困り事などの相談は「#9110」またはその他の相談電話へ。

【110番通報のポイント】

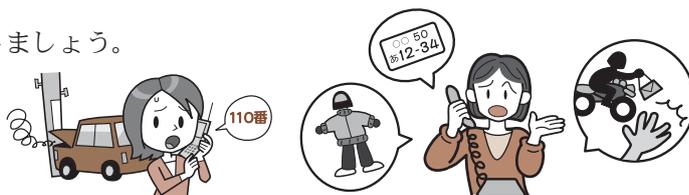
110番通報すると、警察官が次のような確認をします。落ち着いて答えてください。

- Q 何がありましたか？ 事件ですか？ 事故ですか？ ⇒ A (例) 「交通事故です。」 「どろぼうです。」
- Q いつですか？ ⇒ A (例) 「たった今です。」 「10分位前です。」
- Q 場所はどこですか(今どこにいますか)？ ⇒ A (例) 「〇〇の北側です。」 「〇〇町からです。」
- Q 犯人は？ ※特徴、逃走方向など ⇒ A (例) 「車は〇〇町の方へ逃げました。」
- Q 今はどうなっていますか(どんな様子ですか)？ ⇒ A (例) 「けが人がいます。救急車を呼びました。」
- Q あなたの、住所、氏名、電話番号は？ ⇒ A 「(住所) (氏名) (電話番号) です。」

【携帯電話からの110番通報のポイント】

携帯電話から110番通報するときは、次のことに注意しましょう。

- ▶立ち止まって通報する。
- ▶携帯電話からと申告する。
- ▶通話が終了しても(途切れても)電源を切らない。
- ▶車の運転中は、安全な場所に停車してから通報する。



佐 沼 警 察 署 ・ 登 米 警 察 署



第4回七福にぎわい市場 & 軽トラ市

空き店舗活用および地元ブランド育成事業の一環として「七福にぎわい市場&軽トラ市」を開催します。

【日時】 1月14日(水)

午後3時～8時

【場所】 特設にぎわい市場(津島神社向かい)

【内容】 水産コーナー(南三陸新鮮産直魚介類の販売)、農林コーナー(地元産直生鮮野菜・鉢植えの販売)、飲食コーナー、大抽選会など

【問い合わせ】

佐沼大通り協同組合

☎ 0220(22)0020

みやぎの中山間地 写真コンクール作品募集

里山に囲まれた、日本の原風景を思わせる農村風景や人々の生活を紹介し、中山間地の良さを分かち合ってもらえるような写真を募集します。

【題材】 農村景観、祭り、郷土芸能、風物、年間行事、農作業、農業農村体験の様子、生活・暮らしなど

【応募規定】 ①撮影場所＝宮城県内 ②作品規定＝四つ切(ワイド可)のカラー写真。デジタルカメラでの撮影も編集をしていなければ可。③応募作品＝未発表のもので1人1点に限る。④人物が被写体の場合は、本人から応募について承諾を得ること。⑤応募作品は返却し

ません。ただし、入賞作品以外の作品は、切手を貼った返信用封筒同封の場合、返却します。⑥入賞作品の著作権は主催者に帰属します。入賞者には事務局から通知します。

【応募方法】 写真の裏面に題名、撮影場所、撮影年月日、住所、氏名、年齢、電話番号、作品に関する簡単なコメントを張り付け、持参または郵送で申し込みください。

【応募締切】 1月31日(土)

※当日消印有効

【応募先・問い合わせ】

〒980-0011

仙台市青葉区上杉2丁目2-8
宮城県中山間地域活性化推進協議会事務局(水土里ネットみやぎ・総務企画部内)

☎ 022(263)5812

バリアフリー ボウリング大会 参加者募集

障害のある人とその家族のボウリング大会を開催します。

【日時】 2月14日(土)

午前10時～午後1時30分

※午前9時30分から受け付け開始

【場所】 ワコーボウル(迫町)

【対象者】 障害のある人とその家族

【参加費】 障害のある人＝無料

家族＝1人300円

【募集人員】 35人(先着順)

【申込方法】 電話

【申込締切】 2月6日(金)

【その他】 会場までの送迎は家族でお願いします。

【申し込み・問い合わせ】

市社会福祉協議会 迫支所

☎ 0220(22)3537

国際協力セミナー in 登米 「米・登米と世界」

登米市は米の産地であるとともに、市内で生産される米の約80%が環境保全米です。この現状を踏まえて、

世界の食糧事情、稲作に関する現状と課題、稲作を通じた日本の国際協力についての講演会を行います。

【日時】 1月18日(日)

午後1時～3時30分

【場所】 サンシャインプラザ21

【内容】 第1部＝基調講演、第2部＝元JICA専門家・佐々木武彦さん、JAmやぎ登米稲作部会連絡協議会委員長・大久保芳彦さんなどによる座談

【入場料】 無料

【問い合わせ】

県国際交流協会

☎ 022(275)3796

宮城県産業別最低賃金が 改正されました

平成20年度の宮城県最低賃金は、それぞれ下記の金額に引き上げとなりました。

地域別最低賃金	時間額	効力発生日
宮城県最低賃金	653円	平成20年10月24日

宮城県産業別最低賃金	時間額	効力発生日
鉄鋼業	764円	平成20年12月15日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具	733円	
自動車小売業	735円	

【問い合わせ】

▶宮城労働局労働基準部 賃金室

☎ 022(299)8841

▶最寄りの労働基準監督署

社会保険相談所開設

健康保険、厚生年金保険、国民年金など社会保険の全般についての相談に応じます。

【1月の開設日】 1月21日(水)

【時間】 午前9時10分～正午、午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所

☎ 0229(23)1203

平成21年度非常勤職員・臨時職員の登録者を募集

平成21年度の非常勤職員・臨時職員の登録者を募集します。

採用者は、登録された人の中から必要に応じて選考を行い決定します。

【主な職種】 保育士・児童館指導員・幼稚園講師・教員補助員・看護師・准看護師・事務補助員など

【募集期間】 1月6日（火）から受け付けます。ただし、4月採用者については、1月30日（金）までに登録した人の中から順次選考を行います。

【登録の方法】 所定の登録申請書に必要な事項を記入の上、総務部人事課（市役所迫庁舎2階）にお申し込みください。登録用紙、募集要領は、人事課と各総合支所で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。郵送による応募もできます。

【申し込み・問い合わせ】

総務部人事課 職員厚生係

〒987-0511

登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎ 0220 (22) 2145

除雪作業にご協力ください

基本的に降雪深10cm以上の場合、市道通行安全確保のため、各町域ごとに除雪作業を実施します。

除雪は、グレーダやショベルなどの建設機械を所有する除融雪協力会社の協力で行います。除雪機械の減少により除雪に時間を要しますので、ご理解願います。

また、除雪による門口の雪だまりや自宅付近の除雪について、危険でない範囲でのご協力をお願いします。

【問い合わせ】

各総合支所地域生活課
産業建設係



国民年金だより

20歳になったら国民年金

新成人の皆さん、20歳になると、義務として国民年金に加入しないといけないこと、ご存知ですか？

国民年金は、老後はもちろん、けがや病気などで収入が途絶えても、誰もが安定した生活を送れるように社会全体で支えあう制度です。「年金なんてまだまだ先のこと」と思う人もいるかもしれませんが、老後にきちんと年金を受け取るためには、20歳のうちから保険料を納付していくことになっています。また、万が一、突然の事故で障害や死亡といった事態に遭ってしまったとき、自身や家族の経済的な支えとなる年金を受け取るためにも、普段からきちんと保険料を納付していくことが大切です。

◇生活を支える3つの基礎年金

- ▶ 老齢基礎年金・・・老後の暮らしの保障
- ▶ 障害基礎年金・・・けがや病気により障害が残ってしまったときの保障
- ▶ 遺族基礎年金・・・子を残して一家の働き手が亡くなってしまったときの保障

◇国民年金の加入者（被保険者）は、職業などによって3種類に分かれていて、保険料の納付方法も異なります。

- ▶ 第1号被保険者＝学生、フリーター、自営業者、農漁業従事者などその配偶者
- ▶ 第2号被保険者＝会社員、公務員などの厚生年金保険、共済組合の加入者
- ▶ 第3号被保険者＝第2号被保険者に扶養されている妻（または夫）

このうち、第1号被保険者は、給料から天引きされる会社員などと異なり、自分で保険料月額14,410円（20年度）を納めなくてはなりません。加入の手続きをすると納付書が送付されますので、銀行や郵便局、コンビニエンスストアなどの窓口で支払うか、口座振替などの方法で納付します。

もし収入が無く納付が困難なときは、申請により保険料の納付が免除や猶予される制度があります。また、学生には「学生納付特例」という制度があります。納付が難しいときは、未納のままにせず、必ず社会保険事務所または最寄りの総合支所市民福祉課に相談してください。

社会保険庁のホームページ（<http://www.sia.go.jp>）「国民年金って何？」「インフォメーション／パンフレット」にも詳しい情報が掲載されていますので、ご覧ください。

【問い合わせ】 市民生活部国保年金課 ☎ 0220 (58) 2166

古川社会保険事務所国民年金業務課 ☎ 0229 (23) 1203

市議会議員一般選挙並びに市長選挙の日程について

平成21年4月28日任期満了に伴う市議会議員一般選挙ならびに登米市長選挙の日程を次のように決定しました。

選挙期日：4月19日（日）

告示日：4月12日（日）

【問い合わせ】 市選挙管理委員会事務局 ☎ 0220 (22) 2198

カウンセラーによる 教育相談

市教育研究所では、不登校・いじめなどの子どもにかかわる悩みを抱えている人のために、専門のカウンセラーを配置して教育相談を行っています。

電話での相談もできますので、一人で悩まずにご相談ください。

【相談日時】

相談日	相談時間	
1月	13日(火)	
	20日(火)	① 9:00～9:50
	27日(火)	② 10:00～10:50
2月	3日(火)	③ 11:00～11:50
	10日(火)	④ 13:00～13:50
	17日(火)	⑤ 14:00～14:50
	3月 3日(火)	⑥ 15:00～15:50

【場所】

市視聴覚センター2階
教育相談室

【相談方法】

面接、電話
※いずれの場合でも予約が必要です。

【予約時間】 月曜から金曜日まで
(祝日を除く)の午前8時30分から
午後5時まで

【相談専用電話】

☎ 0220 (22) 8125

【予約先・問い合わせ】

市教育研究所
☎ 0220 (22) 8029



1月は下水道事業などの 負担(分担)金の納期です

1月は、公共下水道事業受益者負担金、農業集落排水事業分担金、浄化槽整備推進事業分担金の第4期納期となっています。

忘れずに納めましょう。

【納期限】 2月2日(月)

【問い合わせ】

建設部下水道課 事業管理係
☎ 0220 (34) 2359

平成21年度からの後期高齢者医療保険料の支払いについて

「年金天引き」か「口座振替」かを選択できるようになりました

後期高齢者医療(長寿医療)制度のより円滑な運営を行うため、国では12月下旬に保険料納付方法の見直しを行いました。

今回の見直しに伴い、年金天引きからの納付方法変更要件が平成21年4月から廃止され、加入者の選択(口座振替に限定)により納付できるようになりました。実際の変更手続きについては、下記により行っていただくこととなります。

※制度見直しの周知のため、昨年12月末現在で年金天引きの対象者へ1月上旬に行政区長を通じて案内文書を送付する予定です。

【見直し内容】

保険料の年金天引きについては、昨年7月の見直しにより、一定要件を満たした人について、申し出により口座振替への変更を可能としていました。

しかし、平成21年4月からはこれまでの一定要件を廃止し、年金天引きと口座振替のいずれかを加入者が選択できるようになりました。国民健康保険税の年金天引きについても同様の扱いとなります。

◇平成21年4月以降の年金天引きを中止し、口座振替を希望する人は、下記によりお申し込みください。変更を希望しない場合は、手続きの必要はありません。

①年金天引きから口座振替に変更できる保険料(税)

⇒後期高齢者医療保険料、国民健康保険税

②口座振替依頼書の提出

⇒口座振替を希望する金融機関へ、「口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」を提出してください。

※口座名義人は、本人または家族

※国保税で以前の登録口座から振替するときや、現在、口座振替で納付しているときは不要です。

【必要なもの】 預金通帳、通帳届出印

※口座振替依頼書は、金融機関窓口にて備え付けています。

③納付方法変更申請書の提出

【提出先】 総務部税務課(市役所迫庁舎1階)または各総合支所地域生活課

※申請書用紙は、提出先窓口にあります。

【必要なもの】

▶金融機関へ提出済みの「口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」の本人控え(すでに口座振替済みの場合は不要です)

▶認印

【提出期限】 1月27日(火)

※期限までに申請があった分については、平成21年4月の年金天引きから変更となります。

※すでに口座振替済みの場合でも、納付方法変更申請書の提出は必要です。

《口座振替の開始時期》

▶後期高齢者医療保険料⇒第1期の7月納期分から

▶国民健康保険税⇒第1期の5月納期分から

※期限後の申し込み分については、事務処理の都合上、平成21年6月以降の年金からの変更となります。

【注意】 年金天引きから口座振替に変更した場合、所得税や住民税の社会保険料控除は、口座振替により納付した人(口座名義人)に適用されます。これにより、世帯全体の所得税や住民税に影響が出ることがあります。

【問い合わせ】 総務部税務課 国民健康保険税係 ☎ 0220 (22) 2163

農業委員会委員選挙人名簿登載申請について

平成21年1月1日現在で次の要件をすべて満たす人で、登載申請書の提出があった人を農業委員会委員選挙人名簿に登載します。

この申請は、農業委員会委員選挙人名簿などをつくるための基本となるものです。

【申請の要件】

- ▶ 市内に住所を有している人
- ▶ 平成元年4月1日以前に生まれた人
- ▶ 次のいずれかの条件を満たしている人
 - ① 10a以上の農地で耕作の業務を営む人
 - ② ①の人の同居の親族またはその配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事し、農業委員会が認めた人
 - ③ 10a以上の農地で耕作の業務を営む農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間おおむね60日以上耕作に従事し、農業委員会が認めた人

【申請書の配布・回収】

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書は、行政区長を通じて事前に配布していますので、忘れずに行政区長まで提出願います。

【問い合わせ】

- ▶ 農業委員会各事務所
- ▶ 農業委員会農政総務課 総務係
- ☎ 0220 (34) 2317

迫児童館幼児クラブ 会員募集

平成21年度迫児童館幼児クラブの会員を募集します。

【対象者】

- 市内在住の2歳児と3歳児
 - ▶ 2歳児＝平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ
 - ▶ 3歳児＝平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ

【ねらい】

- ▶ 2歳児＝親子で楽しく遊ぶ
- ▶ 3歳児＝集団で遊ぶ楽しさを味わう

【募集人員】 各40人

【活動日時】 週1回程度

- ▶ 2歳児＝午前10時～11時
- ▶ 3歳児＝午前10時～11時30分

【活動内容】 親子で一緒に歌や体操、手遊び、製作活動などをします。

【保育料】 無料（教材費、おやつ代は別途負担となります。）

【申込方法】 迫児童館備え付けの用紙に必要事項を記入の上、直接お申し込みください。

【申込受付期間】

1月15日（木）～2月6日（金）

【申し込み・問い合わせ】

迫児童館
☎ 0220 (22) 2524

燃油・肥料高騰緊急対策事業

国では、園芸ハウス用燃料や肥料の高騰などによる農業経営の圧迫を緩和しようと、下記のとおり緊急対策事業を実施します。

①肥料・燃油高騰対応緊急対策事業

【事業実施者】 農業協同組合または3戸以上の農業者で組織する団体など ※20年生産調整実施者または21年生産調整実施確約者であること

【事業要件】 下記の肥料施肥低減技術に取り組むこと

※取り組みの内容は「2割低減技術」1項目または「2割程度低減技術」2項目に取り組めば2割低減とみなされます。すでに取り組んでいる人は、新たにいずれか一つへ取り組むことが必要です。

2割低減技術	2割程度低減技術	その他技術
▶ 側条施肥 ▶ うね立て同時施肥 など	▶ たい肥の導入・活用 ▶ 低成分肥料などの導入 など	▶ フレコンでの肥料受け入れ ▶ 地域で特に認める技術 など

【助成概要】 前年度と比較した肥料費増加分の約7割を助成

②施設園芸省エネルギー技術緊急導入推進事業

【事業実施者】 農業協同組合または3戸以上の農業者で組織する団体など ※業者とリース契約する場合は、共同事業実施者として取り扱います。

【事業要件】

省エネ計画（燃油使用の低減に関する取り組み）を作成すること

【助成概要】

ヒートポンプ設備、木質バイオマス暖房機導入の1/2以内を助成

③肥料体系緊急転換対策事業

【事業実施者】 農業協同組合または3戸以上の農業者で組織する団体など ※20年生産調整実施者または21年生産調整実施確約者であること

【事業要件】

土壌診断など、施肥低コストにつながる取り組みの実施であること。

【助成概要】 土壌診断費、必要な施設・機械およびその他必要な経費を助成

①～③共通事項

【申込期限】 1月26日（月）

【申込先】 産業経済部農産園芸畜産課（市役所中田庁舎2階）

【問い合わせ】

- ▶ 産業経済部農産園芸畜産課 園芸振興係 ☎ 0220 (34) 2713
- ▶ J Aみやぎ登米営農企画課 ☎ 0220 (23) 1600

1月の 多重債務110番の日

借金で悩んでいませんか。

借金問題はさまざまな方法により必ず解決できます。市の消費生活相談員が、借金・多重債務の相談に応じ、弁護士や関連部署などと連携しながら、多重債務の解消・債務整理後の生活再建を支援します。

相談料は無料で、秘密は厳守されます。

一人で悩まず、ちょっと勇気を出して、まず相談をしましょう。

【日時】 ▶5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月) 午前9時～午後8時▶18日(日) 午前9時～午後5時

【相談電話番号】

☎ 0220 (34) 2308 ※直通

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
商業振興係

☎ 0220 (34) 2734



迫図書館 1月のおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。

【日時】 1月17日(土)

午前10時30分～

【場所】 迫図書館 2階研修室

【問い合わせ】

迫図書館

☎ 0220 (22) 9820



1月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 1月29日(木)

午後8時まで

【場所】 市役所迫庁舎1階

総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係

☎ 0220 (22) 2169

消費生活出前相談

各総合支所で、消費生活上のトラブルや多重債務などの相談に応じ、解決の手伝いをします。

【1月・2月の相談日】

開催日		開催場所
1月	2月	
6日(火)	2日(月)	迫総合支所
8日(木)	5日(木)	南方総合支所
15日(木)	9日(月)	登米総合支所
19日(月)	12日(木)	東和総合支所
22日(木)	16日(月)	豊里総合支所
23日(金)	19日(木)	米山総合支所
26日(月)	23日(月)	石越総合支所
29日(木)	26日(木)	津山総合支所

【時間】 午後1時30分～4時30分

【相談料】 無料

※相談日以外は、商工観光課で消費生活相談員が応じています。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
商業振興係

☎ 0220 (34) 2734

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220 (22) 2111
迫総合支所	☎ 0220 (22) 2213
登米総合支所	☎ 0220 (52) 2111
東和総合支所	☎ 0220 (53) 4111
中田総合支所	☎ 0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎ 0225 (76) 4111
米山総合支所	☎ 0220 (55) 2111
石越総合支所	☎ 0228 (34) 2111
南方総合支所	☎ 0220 (58) 2111
津山総合支所	☎ 0225 (68) 3111

1月の納税 など

国民健康保険税 第8期
介護保険料 第8期
後期高齢者医療保険料 第7期

納期限 2月2日(月)

※年金天引きの人は含まれません。
※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

登米市のデータ

人口・世帯数

(平成20年11月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,237	10,537	11,285	21,822
登米	1,820	2,625	2,911	5,536
東和	2,508	3,733	3,918	7,651
中田	4,639	7,967	8,413	16,380
豊里	2,015	3,377	3,536	6,913
米山	2,856	5,104	5,406	10,510
石越	1,582	2,780	2,887	5,667
南方	2,504	4,418	4,742	9,160
津山	1,216	1,911	2,043	3,954
合計	26,377	42,452	45,141	87,593

編集室から

▶あけましておめでとうございます。昨年中は、多くの皆さんに取材の際、ご協力をいただきありがとうございました。本年もどうぞよろしく願いいたします。▶年末年始の編集作業は時間との戦いでした。おかげで時間の大切さが身に染み、まさに「時は金なり」を痛感しました。皆さんも刻々過ぎてゆく時間を大切に使うよう掛けましょう。(猪股)

トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ

【講習会日時】

1月23日(金) 午後7時～

【定員】 50人(要予約)

【受付開始】 1月6日(火)

【申し込み・問い合わせ】

なかだアリーナ

☎ 0220 (34) 7302

◆とよま蔵ジウム

【講習会日時】

2月10日(火) 午後7時～

【定員】 20人(要予約)

【受付開始】 1月27日(火)

【申し込み・問い合わせ】

とよま蔵ジウム

☎ 0220 (53) 1155

市からの お知らせ

住宅入居者募集

①市営住宅

◆登米金沢山南第一住宅10号

(登米町寺池金沢山60番地1)

募集戸数 1戸(3DK)

家賃月額 8,900円～14,700円

駐車場 なし

◆中田大柳住宅16号

(中田町上沼字大柳119番地5)

募集戸数 1戸(3DK)

家賃月額 11,400円～18,800円

駐車場 あり

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

※各住宅を重複して申し込みすることはできません。

【入居資格】

①入居収入基準が20万円以下であること(小学校就学前の子どものいる世帯については26.8万円以下)。※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。

②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。

※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可)、身体障害者(1～4級)・精神・知的障害者の人は単身入居することができます。詳細については、お問い合わせください。

③入居者全員に市税の滞納がない

こと。

④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

②特定公共賃貸住宅

◆豊里新町特定公共賃貸住宅

(豊里町新町5番地1)

募集戸数 1戸(3LDK)

家賃月額 46,000円～55,000円

駐車場 なし

◆津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅

(津山町柳津字本町67番地)

募集戸数 1戸(1LDK)

家賃月額 39,000円～47,000円

駐車場 あり

【入居資格】

①所得基準が20万円以上60.1万円以下であること。

※所得基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。

②自ら居住するために住宅を必要とする人。

③同居する親族がいること(婚姻予定も可)。

④入居者全員に市税の滞納がないこと。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

①・②共通事項

【申し込み】各総合支所地域生活課 産業建設係

【申込期限】1月16日(金)

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係

☎0220(34)2316

るるばパソコン講習会 受講生募集

南方住民情報センター「るるば」では、市民のIT技術向上を目的としてパソコン講座を開催します。興味のある人はぜひご参加ください。

◆表計算(エクセル)初級講座

【日時】1月28日(水)～30日(金)

午後7時～9時

【場所】南方住民情報センター「るるば」(市役所南方庁舎内)シアターホール

【受講資格】市内に在住または勤務している人で、入門講習を受講した人または同程度の知識のある人(マウス操作や文字の入力ができる人)

【内容】表計算ソフト(エクセル)を使い、数値や数式の入力による表計算・関数、オートフィルを使ったデータコピー、基本的な細かい線や簡単な表・グラフの作成などを学習します。

【定員】18人(先着順)

【参加費】1,000円(テキスト代)

【受け付け】1月14日(水)

午前10時から電話受け付け開始

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるば」

☎0220(58)5557

1月26日は 「文化財防火デー」

1月26日は、文化財防火デーです。昭和24年1月26日に法隆寺金堂の壁画が焼け、文化財保護法が制定されるきっかけとなりました。このため、昭和30年にこの日を文化財防火デーと定め、大切な文化財を火災から守るための「文化財防火運動」を全国的に進めています。

市でも、これに合わせた防災訓練を予定しています。

【期日】1月25日(日)

【場所】石越町「昌学寺」

【問い合わせ】

教育委員会生涯学習課

文化振興・文化財保護係

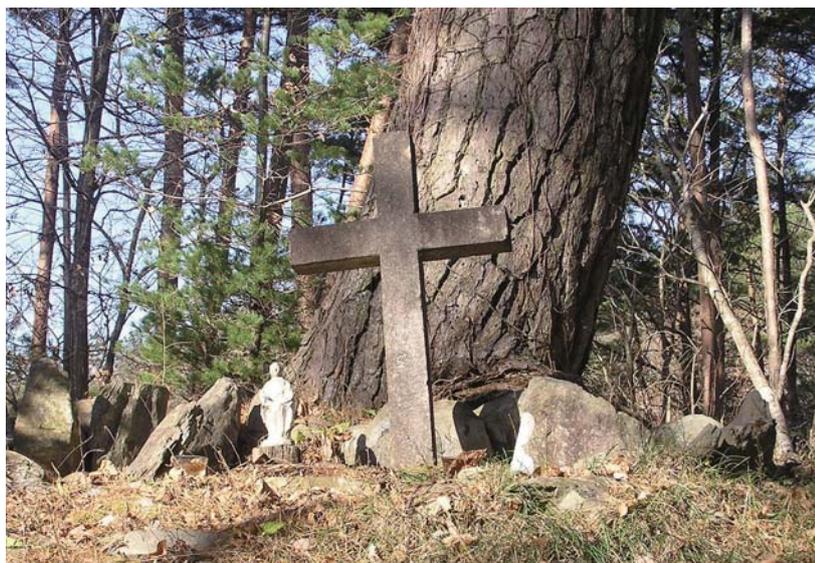
☎0220(34)2698



◀(重要物搬出訓練) 昨年の訓練の様子

ふるさと 訪ねある記

46



三経塚 (東和)

網木親和会館の東側にある山道を上っていくと、幾多の厳しい弾圧にも屈せず、キリストの教えを守り通した人々が処刑された切捨場霊場と遺体が葬られた塚があります。

天文18年(1549)、フランシスコ・ザビエル神父が日本に赴いて以来、キリスト教は国内に急速に広がり、東和町では製鉄業の発展とともに、その教えが人々に浸透していきました。

しかし、江戸幕府はキリスト教を異教とし、仙台藩でも元和6年(1620)からキリスト教への弾圧が始まりました。やがて、その弾圧の波はこの地方にまで及び、享保年間に伊達藩の役人によって信者たちは捕らえられ処刑されました。

米川地区で処刑された遺体は、経文とともに3カ所に埋められたと伝えられています。写真は原形をどめている海無沢三経塚で、川石を積んだ直径6尺の塚の上には十字架が殉教者の霊をいたわるように立っています。

また、日本における最北の殉教地として、全国から巡礼の人々が訪れる貴重な観光資源ともなっています。

【所在地】 登米市東和町米川字西綱木
【問い合わせ】 東和総合支所 地域生活課 ☎ 0220 (53) 4111

歴史博物館

広報ミニ展示室 33

＝ 疎開してきた芸術家たちとの交流 ＝

戦時中の登米市には、都市部から多くの疎開者がやってきました。その中で、現在の迫町森地区(当時は宝江村の一部)には、のちに世界的に活躍する芸術家たち



三三男がお礼に贈った肖像画

の姿がありました。日本舞踊家の花柳徳兵衛、洋画家の岡田謙三、高野三三男、挿絵画家の岩田専太郎、三三男の娘で後にピアニストとして活躍する高野耀子などです。いずれも大杉俊一という中心人物に導かれ、約1年滞在しました。その間、地域の人も交流を深め、岡田は過ごした村の風景を作品に描き、高野はお世話になった人の肖像画を残しています。また、大杉、岡田、高野らが戦火をかいくぐって持ち込んだピアノは、宝江村の各小学校に寄贈されました。

石越冬のまつり

【期 間】 1月14日(水)
【時 間】 古守札焚上祭(どんと祭) ☐午後4時～
花火大会 ☐午後7時～
【場 所】 石越総合運動公園特設会場
石越の花「あじさい」にちなんだ特注あじさい花火が澄みきった夜空を彩ります。
※天候不良の場合は、1月15日(木)に順延。
【問い合わせ】 石越冬のまつり奉賛会 (登米中央商工会石越町支所内)
☎ 0228 (34) 2064



佐沼どんと祭

【期 間】 1月14日(水)
【時 間】 裸参り ☐午後6時30分～
点 火 ☐午後7時～
【場 所】 羽黒神社、津島神社

当日の午後6時から8時までの間、一市・八日町通りは、車両の通行ができません。車でお越しの際は、登米合同庁舎駐車場をご利用ください。

【問い合わせ】 登米中央商工会 ☎ 0220 (22) 3681



モバイルとめ
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス登録
tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)